

原子力科学研究所の概要

令和 5 年 11 月 30 日

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
原子力科学研究所

令和5年4月現在

東濃地区

高レベル放射性廃棄物処分技術に関する研究開発（地質環境の長期安定性に関する研究）を実施



幌延地区

高レベル放射性廃棄物処分技術に関する研究開発（堆積岩系対象）を実施



青森地区

原子力船「むつ」の原子炉等を保管核燃料サイクルへの支援業務を実施



福島地区

東京電力(株)第一原子力発電所事故関連の対応業務を実施



敦賀地区

敦賀地区の原子力施設(もんじゅ、ふげん)の廃止措置実証のための活動を実施



もんじゅ



ふげん

東海地区

安全研究、原子力基礎・基盤研究の推進、中性子利用研究の推進、核燃料サイクルに係る再処理、燃料製造及び放射性廃棄物の処理処分に関する研究開発、原子力研修や防災研修等を実施



JRR-3



J-PARC



東海再処理

人形峠地区

ウラン濃縮関連施設の廃止措置を実施



播磨地区

放射光利用研究を推進



東京・柏地区

計算科学研究等を実施

大洗地区

「常陽」や照射後試験施設等による高速炉サイクル技術開発、高温ガス炉及びこれによる熱利用技術の研究開発等を実施

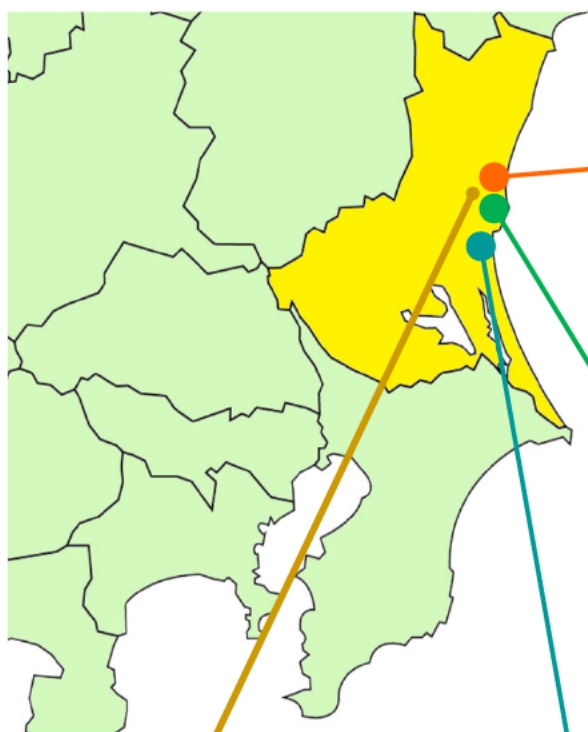


常陽



HTTR

(職員数はR5. 4. 1時点)



原子力科学研究所 (943人)

原子力基礎・基盤研究、先端基礎研究、物質科学研究、J-PARCの整備・共用、福島第一原子力発電所の廃止措置等に向けた研究、バックエンド研究、原子力安全研究等



J-PARCセンター (116人)



核燃料サイクル工学研究所 (613人)

福島第一原子力発電所の廃止措置等に向けた研究
再処理技術開発
プルトニウム燃料製造技術開発
放射性廃棄物処理・処分技術研究開発



本部 (289人)

法人の運営管理、事業推進に係る中核的機能(機能の一部は各地区に駐在として配置)



大洗研究所 (486人)

福島第一原子力発電所の廃止措置等に向けた研究
高速炉サイクル技術に関する研究開発
高温ガス炉とこれによる熱利用技術の研究開発等

